

南太平洋4カ国探訪 ナウル、キリバス、ツバルとフィジー 12日間 | 旅行のご案内

2026年10月17日発

❖ 今回のご旅行についてのご案内

1. 気候・服装・携行品について

■訪問都市の気候について（例年の平均最高・最低気温と降雨日の目安です。）

都市名	項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ナウル	最高	30 °	30 °	30 °	30 °	30 °	30 °	30 °	30 °	30 °	31 °	31 °	31 °
	最低	25 °	25 °	25 °	25 °	25 °	25 °	25 °	25 °	25 °	25 °	25 °	25 °
	降雨日	14日	11日	11日	11日	11日	10日	11日	10日	9日	8日	8日	11日
フナフチ (ツバル)	最高	31 °	31 °	31 °	31 °	31 °	30 °	30 °	30 °	30 °	31 °	31 °	31 °
	最低	26 °	25 °	25 °	26 °	26 °	26 °	25 °	25 °	25 °	26 °	26 °	26 °
	降雨日	20日	19日	20日	18日	17日	17日	18日	17日	16日	15日	16日	19日
タラワ (キリバス)	最高	31 °	31 °	31 °	31 °	31 °	31 °	31 °	31 °	31 °	32 °	32 °	31 °
	最低	26 °	25 °	25 °	25 °	26 °	26 °	26 °	26 °	26 °	26 °	26 °	26 °
	降雨日	14日	12日	14日	14日	13日	13日	13日	11日	10日	9日	10日	13日
ナンディ (フィジー)	最高	32 °	32 °	31 °	31 °	30 °	29 °	29 °	29 °	29 °	30 °	31 °	32 °
	最低	23 °	23 °	23 °	22 °	21 °	20 °	19 °	19 °	20 °	21 °	22 °	23 °
	降雨日	16日	16日	17日	12日	9日	7日	6日	7日	8日	9日	10日	12日
東京	最高	10 °	10 °	14 °	18 °	23 °	26 °	30 °	31 °	27 °	21 °	17 °	12 °
	最低	5 °	5 °	9 °	14 °	19 °	22 °	26 °	27 °	24 °	17 °	12 °	7 °
	降雨日	3日	5日	8日	9日	8日	12日	11日	8日	12日	8日	6日	3日

※数値は例年の気候の目安で、旅行期間中の予報ではありません。ご出発前に最新の天気予報をご確認ください。

●南太平洋の気候と10月の服装：

ナウル、キリバス、ツバルは赤道に近く、年間を通じて高温多湿です。10月も最高気温31～32℃前後、最低気温25～26℃前後で、日本の真夏のような蒸し暑さとなります。フィジーのナンディは朝晩やや涼しく、10月は最高30℃、最低21℃前後です。基本は通気性のよい夏服をご準備ください。航空機内や空港、ホテル、バス車内では冷房が強い場合がありますので、薄手の長袖シャツやウィンドブレーカーなど、脱ぎ着しやすい上着もお持ちください。

●強い日差し・暑さへの対策：

赤道付近では日差しが非常に強いので、帽子、サングラス、日焼け止め、水筒などをご用意ください。日焼けや虫刺され対策には薄手の長袖シャツや長ズボンも便利です。観光時の足元は、履き慣れた滑りにくいスニーカーやウォーキングシューズをお勧めします。

●雨・虫除け対策：

晴れていても突然スコールに見舞われることがあります。折りたたみ傘や軽量のレインコートをご用意ください。また、蚊などの虫も多いので、ノングスタイプの虫除けスプレーや虫刺され用の塗り薬などがあると安心です。

●ナウル・キリバス・ツバルでの携行品：

日本のように必要な物をすぐ購入できるとは限りません。常備薬・処方薬、トイレットペーパーやポケットティッシュ、ウェットティッシュ、懐中電灯などをご用意ください。必要に応じて簡単な日本食をお持ちになるのもお勧めです。食品類は国によって持ち込みに制限がありますので、肉類・乳製品・生鮮食品などは避け、入国時に必要な申告を行ってください。

●水着・ビーチサンダルなど：

フィジーではナンディに計4泊し、デナラウ地区の散策や自由時間もございます。ご希望に応じて水着、ビーチサンダルや濡れてもよい履物などをお持ちください。

2. 電圧・プラグの型について

訪問4か国の電圧はおおむね220～240V・50Hz、コンセントはオーストラリアと同じOタイプ（ハの字型）です。日本のAタイプのプラグはそのまま使えませんので、Oタイプの変換プラグをご用意ください。スマートフォンやカメラなど、入力表示が「100-240V、50/60Hz」の充電器は通常変圧器不要です。複数機器の充電には、海外電圧対応の複数ポートUSB充電器が便利です。

3. 通貨・両替について

■オセアニア4か国の通貨一覧（2026年10月現在の目安）

国名	通貨名	略称	日本円換算
ナウル	オーストラリア・ドル	AUD/\$	1 AUD 約110円
キリバス	オーストラリア・ドル （独自硬貨あり）	AUD/\$	1 AUD 約110円
ツバル	オーストラリア・ドル （独自硬貨あり）	AUD/\$	1 AUD 約110円
フィジー	フィジー・ドル	FJD/\$	1 FJD 約70円

- 豪ドル現金の持参：ナウル、キリバス、ツバルでは豪ドルを使用します。日本国内であらかじめ十分な額の豪ドル現金をご用意ください。フィジーではナンディ空港などでフィジー・ドルへ両替できます。小額紙幣を多めに持参すると便利です。
- クレジットカード：フィジーの主要ホテルや大型店では比較的に利用できますが、ナウル、キリバス、ツバルでは利用できる場所が限られます。VISAまたはMastercardを持参しつつ、現地での支払いは基本的に現金とお考えください。
- ATMについて：ナウル、キリバス、ツバルにもATMはありますが、通信障害や現金不足などで利用できない場合があります。ツアー中の現地決済用としては当てにせず、必要な現金を事前にご用意ください。
- 現地通貨の使い切り：フィジー・ドルやキリバス・ツバル独自の硬貨は、他国では両替・利用が難しいため、出国前にできるだけ使い切ることをお勧めします。

4. 現地の物価について

物価目安（飲料など）比較表（1 AUD＝110円 / 1 FJD＝70円換算）

項目	ナウル / キリバス / ツバル	フィジー（ナンディ）
水（スーパー等）	約150～350円 ※輸入品は高め	約100～200円
ビール（レストラン / ホテル）	約700～1,400円	約400～700円
コーヒー（カフェ / ホテル）	約400～700円	約350～650円

※上記は2026年10月現在の目安です。店舗やホテル、輸入状況等により価格は大きく異なる場合があります。

飲料文化の基本

広大な太平洋に点在する島々では、伝統的な飲み物から南国ならではのフルーツジュースまで、それぞれの島の自然や暮らしに根ざした飲料文化があります。

伝統儀式飲料「カバ（Kava）」：フィジーを代表する伝統的な飲み物です。コショウ科の植物の根を乾燥させて粉末にし、水に揉み出したもので、飲むと口の中が少し痺れるような独特の感覚があります。歓迎の儀式や人々の交流の場で古くから飲まれています。

ココナッツ・ウォーター：キリバスやツバルをはじめ、南太平洋の島々ではココナッツは人々の生活に欠かせない存在です。若いココナッツの実に穴を開けて、そのまま飲むココナッツ・ウォーターも南国ならではの飲み物です。

トロピカルジュース：フィジーではマンゴーやパパイヤ、パイナップル、サワーサップなど、南国の果物を使ったジュースを楽しむことができます。

地ビール：フィジーでは「Fiji Bitter」や「Fiji Gold」などの地元ビールが広く親しまれています。ナウル、キリバス、ツバルでは輸入ビールが中心となり、フィジーと比べて価格も高めになる傾向があります。

水：フィジーは「FIJI Water」の産地としても知られ、ボトル入りの飲料水を比較的容易に購入できます。一方、ナウル、キリバス、ツバルでは淡水資源が限られ、雨水や海水淡水化なども重要な水源です。旅行中は水道水の直接飲用を避け、ボトル入りの飲料水をご利用ください。

5. 現地事情について

- 南太平洋の島嶼国を結ぶ航空便は、運航スケジュールの変更や遅延・欠航が発生する場合があります。そのため、現地で観光順序や観光内容、宿泊地等を変更させていただく場合がございます。予めご了承下さい。
- ナウル、キリバス、ツバルでは、ホテル等の宿泊設備は簡素なものとなります。浴室はシャワーのみが基本となり、お湯の出や水圧など、水回りが十分でない場合があります。また、停電や断水が発生する場合もございます。
- ナウルでは入国手続きに時間を要する場合があります。また、入国審査のため一時的にパスポートを入国管理当局へ預けるなど、一般的な国とは異なる手続きとなる場合があります。
- 現地事情により、予定していた観光地への立ち入りが急遽禁止されたり、施設が休館・閉鎖となる場合があります。その際は、可能な範囲で代替観光等にご案内いたします。
- ポーターがいない、または十分に確保できない場合が多いため、お客様ご自身でお荷物をお運びいただく場合がございます。予めご了承下さい。
- 道路事情が十分に整備されていない場所もあり、未舗装路を走行する場合があります。また、地域によっては大型バスの手配が難しく、小型バスや四輪駆動車など複数の車両に分乗していただく場合がございます。
- 現地事情により、昼食はボックスランチとなる場合がございます。

航空便の遅延・欠航など、当社の責に帰すことのできない事由により旅程を変更せざるを得ない場合や、帰国が遅れた場合などに追加で必要となる費用は、旅行業約款に基づき、ご参加者の皆様にご負担いただくことになります。予めご了承下さい。